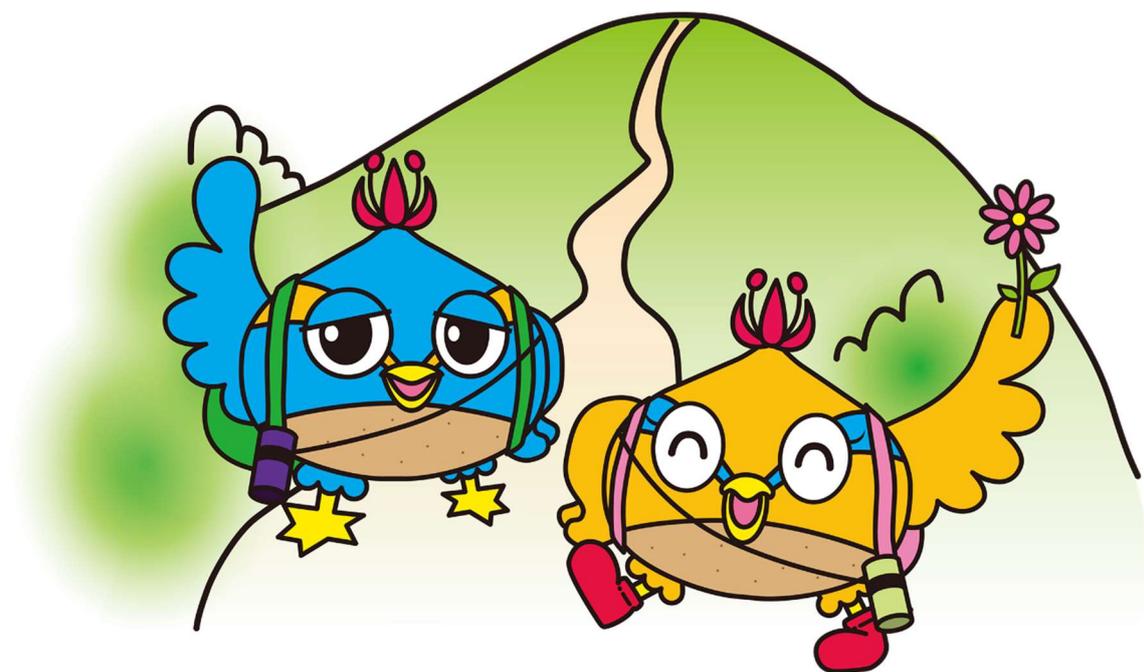


第2次日高市環境基本計画 実施状況等報告書（令和6年度事業対象）



令和8年3月

目次

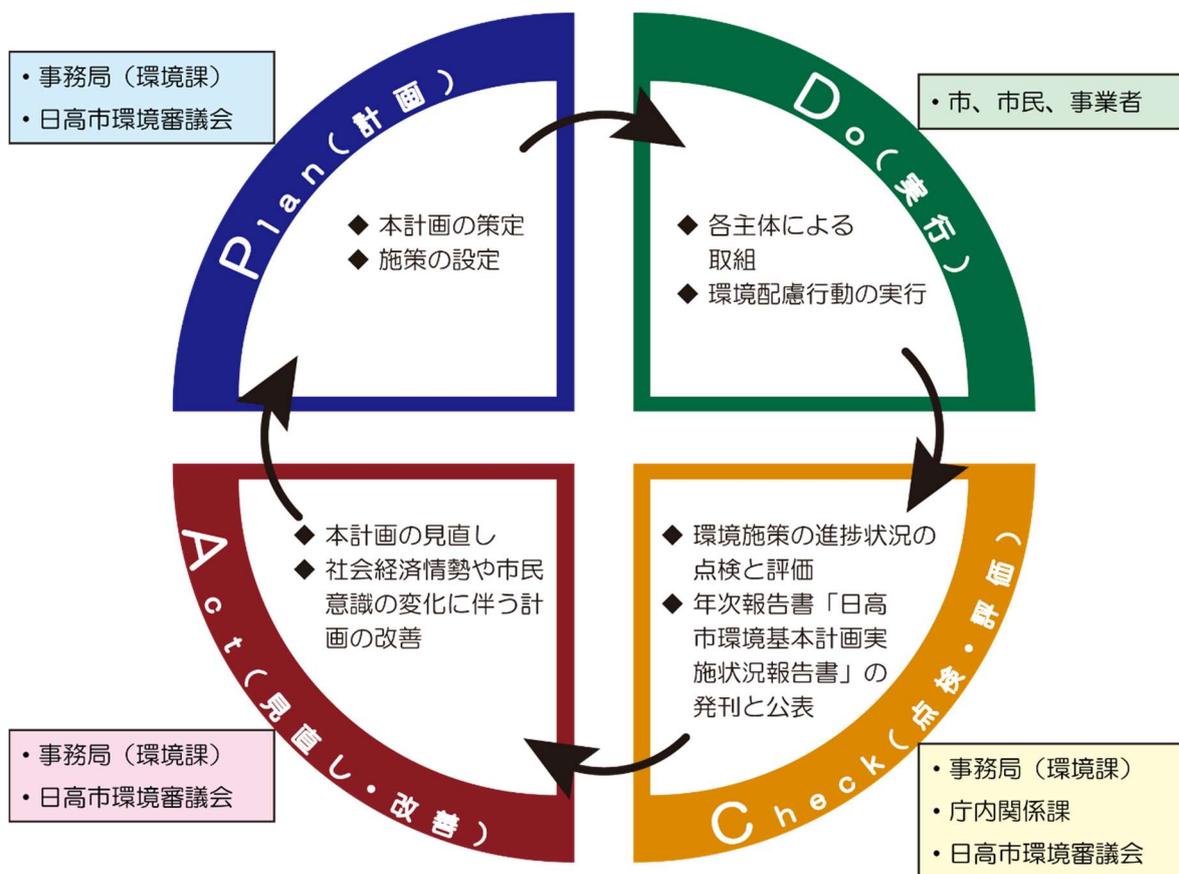
1. はじめに.....	1
2. 環境基本計画の施策体系.....	2
3. 令和6年度の主な取組実績.....	3
基本目標1.【地球環境】	
温暖化対策と資源循環に取り組み、地球にやさしいまちづくり	
取組方針1：日高市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）.....	3
取組方針2：日高市気候変動適応計画.....	5
取組方針3：日高市雨水の利用の推進に関する計画.....	6
取組方針4：廃棄物に関する方策.....	7
基本目標2.【自然環境】	
豊かなみどりときれいな水で心やすまるまちづくり	
取組方針1：みどりの保全と創出.....	10
取組方針2：水辺環境の保全.....	11
取組方針3：生物多様性の保全.....	12
基本目標3.【生活環境】	
快適に暮らせる、これからも住み続けたいと思えるまちづくり	
取組方針1：健康・安全の確保（典型7公害、生活公害など）.....	14
取組方針2：快適な生活環境の確保（景観、ポイ捨てなど）.....	16
基本目標4.【教育・協働】	
環境教育、環境保全活動が充実したまちづくり	
取組方針1：学びの場の創出.....	18
取組方針2：協働の充実.....	19
4. 資料リンク集.....	20

1. はじめに



第2次日高市環境基本計画は、日高市環境基本条例に基づき、環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを定めるもので、良好な環境づくりに向けての基本的な考え方、目標及び達成手段を示し、市、市民及び事業者が連携して良好な環境づくりを進めていく際の指針となるものです。

本計画では、計画の推進状況や目標達成状況について、「Plan（計画）」、「Do（実行）」、「Check（点検・評価）」、「Act（見直し・改善）」のPDCAサイクルに基づき、「日高市環境基本計画実施状況報告書」（本書）としてとりまとめ、ホームページ等を通じて市民・事業者へ公表していくこととしています。

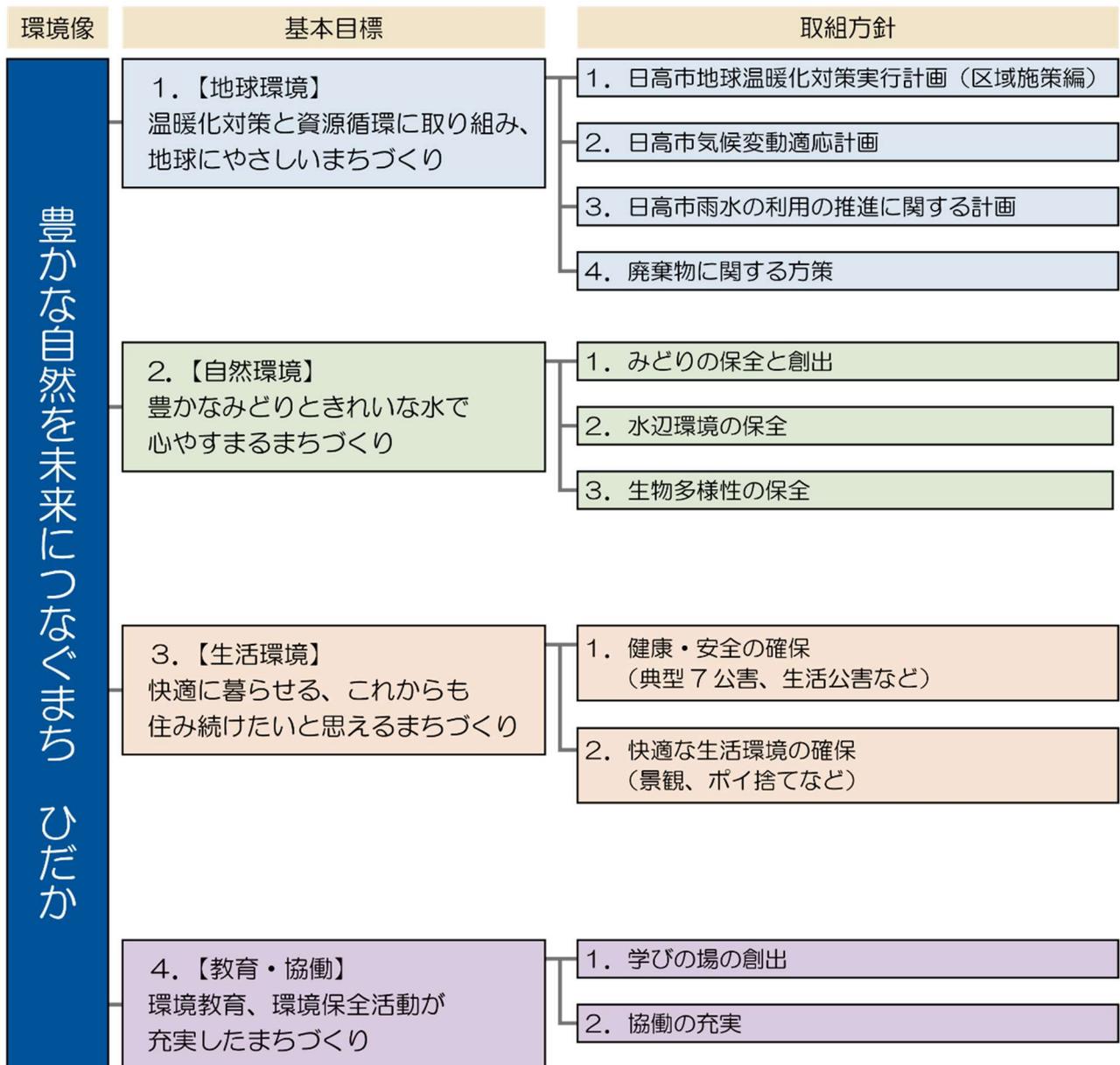


本計画の推進と進捗管理の体制（イメージ）

2. 環境基本計画の施策体系



計画では、本市の望ましい環境像「豊かな自然を未来につなぐまち ひだか」の実現に向けて、4つの基本目標と11の取組方針により、環境保全と創造に向けて展開しています。以下にその体系を示します。



3. 令和6年度の主な取組実績



基本目標 1. 【地球環境】

温暖化対策と資源循環に取り組み、地球にやさしいまちづくり

該当する SDGs の目標						
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう

取組方針 1 : 日高市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

【 施策の方向性 】

- 再生可能エネルギーの導入を推進し、エネルギーの循環利用を図ります。
- 省エネリフォームなど、温室効果ガス排出削減に取り組みます。
- 脱炭素社会の実現を目指すための施策を推進します。
- 温室効果ガス吸収源の把握に努めます。

【 施策の展開 】

- 公共施設における再生可能エネルギー機器の導入を推進します。
- 再生可能エネルギーの導入や住宅用省エネルギー設備の導入を促進します。
- 工場・事業場による温室効果ガス削減に向けた取組を促進します。
- エコアクション21などの環境マネジメントシステムの認証・登録を促進します。
- スマートムーブの取組を推進します。
- 温室効果ガス吸収源としてみどりの保全や緑化を推進します。
- エネルギーマネジメントシステムを促進します。
- 農作物などの地産地消を推進します。
- 温室効果ガス吸収源の把握手法を研究し、実態調査の実施を検討します。

【 数値目標 】

指標名	単位	基準値 (平成 25 年度)	目標値 (令和 7 年度)	実績値 (令和 4 年度)	達成率
市内における 温室効果ガス排出量	千t- CO2	1074.1	876.5	959.1	58.2%

※第2次日高市環境基本計画策定時から、温室効果ガスの算出方法が変更になっているため、計画に記載の値と、基準値及び目標値が異なります。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
地球温暖化対策推進事業 環境課	4つの市内小学校及び義務教育学校で地球温暖化対策に係る環境教育を試行実施し、子ども向け脱炭素ロードマップを策定しました。	子ども向け脱炭素ロードマップを用いた環境教育を市内の小学校及び義務教育学校で継続的に実施していく必要があります。
緑の保全推進事業 環境課	ふるさとの森第3号地の指定に向けた検討を進めました。また、環境ボランティアとの共催により、植樹会を実施しました。	ふるさとの森第3号地の指定に向けて、土地所有者の意向調査等を進めていく必要があります。
庁舎維持管理事業 管財課	庁舎照明設備LED化改修工事等を行い、適正な維持管理を行いました。また、空調の温度管理の徹底などにより庁舎の節電に努めました。	施設の老朽化による設備等の更新、修繕箇所が年々増加している中、より一層効率的かつ計画的に修繕等を実施していく必要があります。
公民館維持管理事業(教育総務課) 教育総務課	高萩北公民館改修工事を行い、照明設備のLED化及び太陽光発電設備を設置し、省エネルギー設備及び再生可能エネルギー機器を導入しました。	今後も公民館に設置されている照明設備のLED化を進めていく必要があります。
小学校維持管理事業 教育総務課	旭ヶ丘区で行われている区画整理事業にて撤去した高萩北小学校内の外灯を、ソーラーライト(LED)へ改修しました。	今後も学校施設に設置されている照明設備のLED化を進めていく必要があります。
中学校維持管理事業 教育総務課	高麗小中学校の開校に向けた改修工事にて、照明設備のLED化を行い、省エネルギー設備を導入しました。	今後も学校施設に設置されている照明設備のLED化を進めていく必要があります。
文化体育館維持管理事業 生涯学習課	省エネ及び長寿命化を図るため、館内の蛍光灯等について一部LED照明に交換しました。	今後も文化体育館に設置されている照明設備のLED化を進めていく必要があります。

農業者経営安定対策事業	経営所得安定対策交付金等の制度周知及び地域計画の策定により、農業者の経営安定を図ることができました。	各種制度の周知や地域計画の更新などを継続的に実施していく必要があります。
産業振興課		
特産品創出事業	ひだかdeマルシェ等の開催を通じて、市内での特産品の販売促進及び消費拡大を図りました。また、旬の特産品情報を記者クラブへ提供する等の広報活動を行いました。	後継者不足等により、生産者が減少しており、生産者及び生産量を確保するための方策が求められています。
産業振興課		
学校給食運営事業	地場産食材の積極的な活用に努め、給食に地場産食材を使用した日の割合を66.0%とすることができました。	今後も農産物等の地場産食材の使用を積極的に行うよう努めるとともに、1年間を通して、安定的に使用する必要があります。
教育総務課		

取組方針2：日高市気候変動適応計画

【 施策の方向性 】

- 日高市地域防災計画と連携し、気象災害への防災対策を周知していきます。
- 気候変動に適応するため、ソフト面・ハード面の両面から対応を検討します。
- 熱中症予防策を推進します。

【 施策の展開 】

- ハザードマップの周知・利活用を図り、防災啓発を実施します。
- 国や県と連携し、河川整備など気象災害に対応したハード面の強化を図ります。
- 治水・暴風対策として、既存の森林等を保全するとともに、適切な管理を促します。
- クールオアシスの推進や日傘などの暑さ対策の普及を図ります。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
防災計画等推進事務	多様な視点を反映させた防災対策の推進に向け、地域防災計画の改定等を行うため、防災会議の委員構成を	地域防災計画の修正については、防災会議委員のほか、市民コメントなどにより、幅広い市民の意見を

危機管理課	見直し、委員定数及び専門委員の対象範囲を拡大しました。	踏まえて検討する必要があります。
河川水路維持管理事務	大谷川流域の浸水対策のために設置した施設の適切な維持管理等を行うことにより、下流域の河川災害を防ぎ、継続的に安全性を確保しています。	大谷川排水機場施設の維持管理等の負担金に関しては、流域関係市の役割として、引き続き適正に支出する必要があります。
建設課		
河川・水路整備事業	区長要望に基づき、護岸等必要な整備を実施しました。これらにより、法面の洗掘等による被害の拡大を防ぐことができました。	財源確保が課題で部分的改修に留めざるを得ない状況であるため、補助金など有利な財源を活用し、計画的な改修方法について検討していく必要があります。
建設課		
緑の保全推進事業	ふるさとの森第3号地の指定に向けた検討を進めました。また、環境ボランティアとの共催により、植樹会を実施しました。	ふるさとの森第3号地の指定に向けて、土地所有者の意向調査等を進めていく必要があります。
環境課		
林業振興事業	森林環境譲与税を活用し、林道の維持管理、ナラ枯れ対策など適切に事業を実施しました。	森林意向調査により把握した所有者の管理意向をもとに計画的に森林を整備していく必要があります。
産業振興課		
健康づくり推進事業	改正気候変動適応法に基づき、公共施設9か所、民間施設5か所をクーリングシェルターに指定しました。	暑熱対策の充実を図るため、クーリングシェルターの指定施設を増やす必要があります。
保健相談センター		

取組方針3：日高市雨水の利用の推進に関する計画

【 施策の方向性 】

- 雨水の河川への流出抑制を図ります。
- 雨水の利活用を推進します。

【 施策の展開 】

- 雨水の流出抑制のため、調整池やため池の維持管理に努めます。
- 公共施設への雨水利用設備の導入を検討します。

- 雨水浸透施設や雨水貯留施設の設置を促進します。
- 雨水の利用方法に関する情報発信を推進します。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
土地改良事務 産業振興課	農業用ため池の機能維持及び安全管理対策を徹底するため、適正に維持管理を行いました。	農業用水路、農業用ため池等について、計画的に修繕等を実施し、適切に維持管理していく必要があります。
雨水排水整備事業 建設課	道路冠水やこれに起因する周辺への影響に対し、側溝及び管渠等の雨水排水施設を整備するなど、道路環境の改善を行うことにより、被害の軽減が図れました。	整備箇所の選定に当たっては、区長要望事項に重点を置いていますが、広域的な視点に立ち、問題解決に向けた検討を行う必要があります。
雨水管渠整備事業 下水道課	旭ヶ丘松の台土地区画整理事業の進捗に併せて、国庫補助金を活用し同地区を対象とした、小畔川第7号雨水幹線の整備工事を発注しました。	市街化区域における雨水管渠整備は、放流先となる現況河川の整備計画、管渠布設の道路幅員を確保する等の課題があり、関係機関との調整を進める必要があります。

取組方針4：廃棄物に関する方策

【 施策の方向性 】

- ごみの減量化に関する啓発を継続します。
- 可燃ごみの削減を推進します。
- 持続可能で資源循環型の処理システムを維持します。

【 施策の展開 】

- 3Rの取組を推進します。
- グリーン購入を推進します。
- 継続的かつ安定的な廃棄物の処理体制を確保します。
- 集団資源回収を促進します。
- 小型家電リサイクルを促進します。

- 生ごみの水切り等による減量化方法を周知し、減量化に努めます。
- 生ごみ処理容器などによる生ごみの堆肥化を促進します。
- 海洋プラスチック及びマイクロプラスチック問題の周知に努めます。
- 海洋プラスチック及びマイクロプラスチックの発生源であるプラスチックごみの減量化と資源化による拡散防止を図ります。
- 食品ロス削減に努めます。
- 生活様式の変化に対応したごみの減量化・資源化方法や収集・運搬方法を検討します。

【 数値目標 】

指標名	単位	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	実績値 (令和6年度)	達成率
ごみ総排出量	t	17,642.0	16,211.0	16,163.0	103.4%
ごみリサイクル率	%	99.7	99.8	99.8	100.0%

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
ごみ減量化再資源化推進事業	集団資源回収実施団体に対して適正に報償金を交付しました。保育所等の公共施設を対象とした廃食油のリサイクルに関する取組を実施しました。	家庭系可燃ごみの量を前年度と比較すると一人当たり年間 0.8kg 増加しているため、より啓発活動等に努める必要があります。
地球温暖化対策推進事業	日高市グリーン購入調達方針により、庁内において環境に配慮した物品等の調達及び契約の推進を図りました。	引き続き取組を進め、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築に貢献してまいります。
共通物品管理事務	日高市グリーン購入調達方針に基づき、庁内等で使用する共通物品(事務用品 20 品目)を購入するにあたり、グリーン購入法適合商品を選定して購入しました。	継続的にグリーン購入法適合商品又はエコマーク認定商品を選定して購入していく必要があります。

<p>一般廃棄物収集運搬処理事業</p>	<p>ごみの収集、運搬及び処理について円滑に実施することができました。</p>	<p>安定的、かつ継続的にごみの収集、運搬及び処理体制を確保していく必要があります。</p>
<p>環境課</p>		

基本目標2.【自然環境】

豊かなみどりときれいな水で心やすまるまちづくり

該当するSDGsの目標



【 数値目標 】

指標名	単位	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	実績値 (令和6年度)	達成率
ふるさとの森指定面積	ha	23.2	25.5	25.2	98.8%
都市公園面積	ha	40.87	43.11	42.97	99.7%
遊休農地面積	ha	60	40	73	▲65.0%

取組方針1：みどりの保全と創出

【 施策の方向性 】

- 山林の保全に努めます。
- 都市緑化など、みどりの創出を図ります。
- 農地の保全と活用を推進します。

【 施策の展開 】

- 「ふるさとの森第2号地」の指定に向けて取り組みます。
- 本市の有する山林の適切な維持管理を継続します。
- 森林経営管理制度に基づき、取組を推進します。
- 生態系ネットワークに配慮します。
- 公共施設などのみどりを適正に管理し、保全に努めます。
- 遊休農地の利用集積に努めます。
- 農業後継者の育成を図ります。
- 市民農園の利用を促進します。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
緑の保全推進事業 環境課	ふるさとの森第3号地の指定に向けた検討を進めました。また、環境ボランティアとの共催により、植樹会を実施しました。	ふるさとの森第3号地の指定に向けて、土地所有者の意向調査等を進めていく必要があります。
林業振興事業 産業振興課	森林環境譲与税を活用し、林道の維持管理、ナラ枯れ対策など適切に事業を実施しました。	森林意向調査により把握した所有者の管理意向をもとに計画的に森林を整備していく必要があります。
都市公園等維持管理事業 市街地整備課	令和5年度に取得した日高総合公園内の平地林を整備し、供用開始しました。 ナラ枯れの伐採を行い、植栽管理に努めました。	公園周辺の住民や区長から寄せられている要望に対応すべく、公園施設や植栽の維持管理を強化していく必要があります。
遊休農地解消事業 農業委員会事務局	農業者及び農地所有者の意向を基に、農地の利用集積に係る調整を行いました。	農業委員、農地使用最適化推進委員と連携し、農業者及び農地所有者の状況把握に努め、農地利用に係る調整を推進する必要があります。
農業後継者対策事業 産業振興課	児童及び生徒が農業体験する機会を設け、農業後継者の育成に対する啓発を行いました。また、次世代を担う新規就農者5名に対し、資金支援を行いました。	農業後継者の育成及び確保を図るために、更なる支援策を検討する必要があります。
遊休農地活用促進事業 産業振興課	新規就農者や農地の規模拡大を希望する農業者に対して、利用調整を行うとともに、農地中間管理事業を推進し、農地の有効活用を図りました。	市民農園の運用や維持管理について、適切に判断していく必要があります。

取組方針2：水辺環境の保全

【 施策の方向性 】

- 河川等の水質保全を図ります。

- 生き物の生息場所としての水辺環境の維持に努めます。

【 施策の展開 】

- 水質汚濁の状況把握と防止に努めます。
- 河川改修の際は、国や県と連携し、河川生態系の維持に配慮します。
- 地域との連携・協働により、身近な水辺環境の保全に努めます。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
生活排水対策事業 環境課	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換について補助金を拠出することで促進を図り、公共水域の水質を保全しました。	浄化槽の適正な維持管理の必要性を周知する必要があります。また、法定検査の受検率向上に向けた効果的な取組を検討する必要があります。
清流保全対策事業 環境課	西部漁業協同組合、県水産研究所、市内小学校と連携し、ウグイ約 2,000 匹を高麗川に放流できました。また、市内 10 河川で水質・水性生物分析調査を実施しました。	環境イベントや環境教育等により、子どもたちへ清流保全に対する環境意識高揚を図る必要があります。
河川・水路整備事業 建設課	区長要望に基づき、護岸等必要な整備を実施しました。これらにより、法面の洗掘等による被害の拡大を防ぐことができました。	財源確保が課題で部分的改修に留めざるを得ない状況であるため、補助金など有利な財源を活用し、計画的な改修方法について検討していく必要があります。

取組方針 3：生物多様性の保全

【 施策の方向性 】

- 特定外来生物の防除を推進します。
- 有害鳥獣の対策を推進します。

【 施策の展開 】

- 特定外来生物についての情報周知に努め、駆除を継続します。

- 関係機関等と連携し、有害鳥獣による農作物への被害防止対策を進めます。
- 外来生物についての適切な情報の周知に努めます。
- ペットの適切な飼育、産業動物の適切な飼養を図ります。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
鳥獣対策事業	県アライグマ防除実施計画に基づき、アライグマを376頭捕獲することができました。	アライグマの捕獲頭数が著しく増加しているため、効果的な対策を検討する必要があります。
環境課		
有害鳥獣駆除対策事業	小型箱わなを購入し、小型鳥獣への対策を強化しました。大型鳥獣については、猟友会と連携し捕獲数が増加しました。	有害鳥獣駆除の実施方法や体制など関係機関と連携し、強化していく必要があります。
産業振興課		
狂犬病予防対策事業	狂犬病予防集合注射を市内の公民館等14か所で行った。687頭の予防接種を行うことができました。	狂犬病予防注射接種率が75%前後の横ばい傾向にあるため、効果的な対策を検討する必要があります。
環境課		

基本目標3.【生活環境】

快適に暮らせる、これからも住み続けたいと思えるまちづくり

該当するSDGsの目標



【 数値目標 】

指標名	単位	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	実績値 (令和6年度)	達成率
合併浄化槽の 設置割合	%	72.6	75.0	74.9	99.9%
公共下水道(汚 水)の整備率	%	67.9	88.1	79.4	90.1%

取組方針1：健康・安全の確保（典型7公害、生活公害など）

【 施策の方向性 】

- 事業者と協力し、公害の未然防止に努めます。
- 公害相談への対応を適切に行います。
- 環境情報（放射線・PM2.5等）を定期的にホームページで公表します。
- 生活排水による河川等の水質汚濁の防止に努めます。
- 河川等水質の保全のため、下水道事業を推進します。

【 施策の展開 】

- 事業者に対し、法令に基づく規制・基準の遵守を指導し、公害の未然防止に努めます。
- 有害化学物質に関する情報提供に努めます。
- 不法な野外焼却の防止に努めます。
- 合併処理浄化槽への転換、合併処理浄化槽の適正な維持管理を促進します。
- 管渠（きょ）整備事業を実施するとともに、汚水処理設備の適正な管理や計画的な修繕を行います。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名 担当課	評価すべき事項 (良かった点、成果を上げた点など)	改善すべき事項 (問題点、課題点、解決方策など)
公害対策事業 環境課	公害(水質汚濁、騒音、悪臭)に関する苦情相談に対応しました。	公害に関する苦情は解決までに時間を要することが多いため、早期解決に向けた取組を図る必要があります。
生活排水対策事業 環境課	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換について補助金を拠出することで促進を図り、公共水域の水質を保全しました。	浄化槽の適正な維持管理の必要性を周知する必要があります。また、法定検査の受検率向上に向けた効果的な取組を検討する必要があります。
汚水管渠整備事業 下水道課	旭ヶ丘松の台土地区画整理事業の進捗に併せて、同地区を対象とした、高萩第2-2号汚水幹線の防食対策やマンホールポンプ設置工事を発注しました。	下水道認可区域内の管渠未整備箇所を計画的に整備するため、今後も関係課所と協議、調整を進めていきます。
下水道接続促進事業 下水道課	公共下水道の整備完了区域の未接続家屋を対象に接続普及促進を行い、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全の啓発に努めました。	水洗化率の向上による投資効果の早期発現に向けて、今後も公共下水道への接続普及促進に努めていきます。
管渠維持管理事業 下水道課	管渠を良好な状態に保つため伏越管渠の清掃や閉塞修繕を行い適切な維持管理に努めました。また高麗川第3・4及び6号幹線に設置している人孔(マンホール)蓋の点検を行いました。	良好な生活環境を維持するため、状況把握と清掃業務、老朽化した管渠や人孔(マンホール)蓋の修繕など既存施設の適切な維持管理を行う必要があります。
浄化センター整備事業 下水道課	経年劣化が著しい汚泥濃縮設備の更新実施設計と、処理場に流入した汚水を水処理に送る、沈砂池ポンプ棟No.2汚水ポンプの改築工事が計画どおり完成しました。	供用開始から35年以上が経過し、経年劣化が著しい設備が多数あるため、計画的な改築更新工事が求められています。
浄化センター維持管理事業 下水道課	浄化センターの放流水が基準を大きく下回る水質を確保できました。包括的民間委託の長期継続契約内容を見直し、より効率化を図ることができました。	設備が老朽化していることから、綿密な点検調査による計画的な予防保全や、設備運用をより効率的に実施する必要があります。

農業集落排水施設維持管理事業	施設の適正な管理運用により、年間を通して基準を下回る良好な放流水質を確保できました。	公共下水道接続までの間、老朽化した設備を効率的に維持管理、運用する必要があります。
下水道課		

取組方針2：快適な生活環境の確保（景観、ポイ捨てなど）

【 施策の方向性 】

- 景観の保全に努めます。
- 空家等の発生予防のほか、利活用や適正管理を促進します。
- ポイ捨てや不法投棄防止策を講じます。
- 環境美化に関する運動を推進します。

【 施策の展開 】

- 地域特性を生かした景観形成を図ります。
- 自然景観の保全に取り組みます。
- 日高市空き家・空き地バンクを活用し、空家の有効活用を図ります。
- 空き地の適正管理を促進するとともに、空き地の有効活用を図ります。
- 「ごみゼロの日・クリーン日高市民運動」を推進します。
- 不法投棄防止パトロールを継続するとともに、投棄物の早期撤去に努めます。
- ペットのふん対策などのマナーの啓発に努めます。
- 土砂の堆積や残土の埋立てなど、法令に基づく指導を関係機関と連携し行います。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名	評価すべき事項	改善すべき事項
担当課	(良かった点、成果を上げた点など)	(問題点、課題点、解決方策など)
緑の保全推進事業	ふるさとの森第3号地の指定に向けた検討を進めました。また、環境ボランティアとの共催により、植樹会を実施しました。	ふるさとの森第3号地の指定に向けて、土地所有者の意向調査等を進めていく必要があります。
環境課		

空家等対策推進事業	市条例に基づく緊急安全措置を2件行いました。	管理不全な空家等の増加に伴い、解消に向けた手続等の事務が増加しています。この状況を踏まえ、効率的な組織へと見直しを図る必要があります。
都市計画課		
生活環境衛生事業	あき地の雑草の繁茂など、生活環境に関する相談等に対応し、衛生的な環境の確保に努めました。	あき地に対する相談が多く寄せられているため、土地の所有者に対して、適正な管理を促す必要があります。
環境課		
環境美化推進事業	地域の清掃活動を行うことにより、ごみを捨てにくい環境づくりができました。また、不法投棄等については、各関連機関とも連携を図り対応しました。	今後も継続して不法投棄防止パトロールや不法投棄物の早期撤去に努めていく必要があります。
環境課		

基本目標4.【教育・協働】
環境教育、環境保全活動が充実したまちづくり

該当するSDGsの目標



【 数値目標 】

指標名	単位	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	実績値 (令和6年度)	達成率
エコアクション21 認証登録件数	件	1	5	1	20.0%
環境に対する啓発 運動実施数	回	6	10	23	230.0%
日高市の環境に 関するホームページ アクセス数	件	90,575	95,000	135,238	142.4%

取組方針1：学びの場の創出

【 施策の方向性 】

- 環境教育・環境学習の普及を推進します。
- 環境教育・環境学習の体制の整備を図ります。
- 環境情報の周知に努めます。
- 環境に関する認証制度やその他の世界、国、県が行う取組の啓発を図ります。

【 施策の展開 】

- 自然観察会の開催など、自然とふれあう機会の創出を図ります。
- 日和田山や高麗川など、本市の自然環境を活用した環境教育の充実を図ります。
- 小中学校における環境教育を推進します。
- 市内の教育機関や県と連携した環境学習を検討します。
- インターネットやSNSを活用した情報の周知に努めます。
- 地域や事業者との情報共有を図ります。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名	評価すべき事項	改善すべき事項
担当課	(良かった点、成果を上げた点など)	(問題点、課題点、解決方策など)
清流保全対策事業	西部漁業協同組合、県水産研究所、市内小学校と連携し、ウグイ約 2,000 匹を高麗川に放流できました。また、市内 10 河川で水質・水性生物分析調査を実施しました。	環境イベントや環境教育等により、子どもたちへ清流保全に対する環境意識高揚を図る必要があります。
環境課		
緑の保全推進事業	環境教育・環境学習として、日和田山や巾着田などの自然環境を生かした自然観察会、ひ・まわり探検隊、ネイチャーキッズなどを実施しました。	引き続き、本市の豊かな自然環境を生かした環境教育・環境学習の普及を推進してまいります。
環境課		
地球温暖化対策推進事業	4つの市内小学校及び義務教育学校で地球温暖化対策に係る環境教育を試行実施し、子ども向け脱炭素ロードマップを策定しました。	子ども向け脱炭素ロードマップを用いた環境教育を市内の小学校及び義務教育学校で継続的に実施していく必要があります。
環境課		
公民館成人教育事業	EM ぼかしを使った環境にやさしい堆肥づくりや、卵の殻を利用した廃油キャンドルづくり講座を開催し、資源循環型社会について学習しました。	ごみとして捨てられてしまうものにも目を向け、それらを有効活用し、かつ市民が関心を持てる講座を開催していく必要があります。
生涯学習課		

取組方針 2：協働の充実

【 施策の方向性 】

- 環境に関する保全活動の充実を図ります。
- 地域コミュニティの活性化を図ります。

【 施策の展開 】

- 市で開催する環境保全活動への積極的な参加を呼びかけます。
- 環境保全活動に取り組む市民、民間団体、事業者等のネットワーク構築を図ります。

【 関連する事務事業の成果 】

事務事業名	評価すべき事項	改善すべき事項
担当課	(良かった点、成果を上げた点など)	(問題点、課題点、解決方策など)

緑の保全推進事業	環境ボランティアの活動によって、ふるさとの森の下草狩りを実施しました。また、環境ボランティアとの共催により、植樹会を実施しました。	引き続き、市民等と協働し、ふるさとの森である日和田山・高指山を始めとした本市の豊かな自然環境の保全に努めてまいります。
環境課		

4. 資料リンク集



市の概要

- 統計ひだか
 - 市の位置及び地勢、土地利用状況（統計ひだか 1. 土地・気象）、人口及び世帯数（統計ひだか 2. 人口・世帯数）、ごみ処理、し尿処理（統計ひだか 12. 保健衛生）、公害苦情件数（統計ひだか 14. 警察・災害および事故）などの統計資料
 - https://www.city.hidaka.lg.jp/information/124/g_toukei_hidaka/index.html



環境基準

- 環境基準について（環境省ホームページ）
 - 大気、水、土壌、騒音についての環境基準
 - <https://www.env.go.jp/kijun/>



大気汚染

- 大気環境調査結果（県ホームページ）
 - 県が日高市（高麗川南公民館）を含む県内各地で実施した大気汚染物質の測定結果
 - <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0504/taikikankyoutyousa/index.html>



- 降下ばいじん量について
 - 市内 5ヶ所に設置した測定機器による降下ばいじん量測定結果
 - <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/seikatsukankyo/kougai/32012.html>



- 光化学スモッグにご注意を

- 暑くなると発生しやすくなる光化学スモッグの情報

- <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/seikatsukankyo/kougai/10494.html>



水質汚濁

- 令和3年度日高市の河川水質・水生生物分析調査結果

- 河川の現状を把握することを目的とした河川水質・水生生物分析調査の令和3年度結果

- <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/kankyohozen/hozen/25487.html>



騒音・振動

- 騒音・振動の規制

- 騒音規制法、振動規制法及び埼玉県生活環境保全条例に基づく規制について

- <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/seikatsukankyo/kougai/1699.html>



- 自動車騒音常時監視について

- 騒音規制法第18条の規定に基づく自動車騒音測定結果

- <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/seikatsukankyo/kougai/5171.html>



地盤沈下

- 水準測量、地盤沈下調査報告書について（県ホームページ）
 - 埼玉県による地盤沈下等の調査報告
 - <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/901-20091217-288.html>



ごみの減量化

- 集団資源回収
 - ごみの減量化、リサイクルの推進などを目的とした集団資源回収について
 - <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/haikibutsutaisaku/gomi/recycle/1053.html>



緑の基金

- 緑の基金にご協力をお願いします
 - 緑地の確保、緑化の推進などにより貴重な自然環境を保全するための寄附金の募集
 - <https://www.city.hidaka.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kankyo/seikatsukankyo/kankyohozen/hogo/1068.html>

